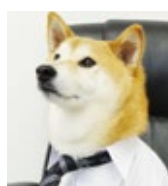


月刊オッキータイムス

Monthly Okkiy Times
2022年9月号《第142号》



ずっと住みたくなる家のリフォームなら(株)おきた

Okita Reform

長門店

おきたリフォーム

萩店

【長門店】長門市東深川 826-1
【萩店】萩市江向 428-5
《営業時間》9時～17時
《定休日》日曜祝日、2・4土曜

おきたリフォーム **検索**

通話料無料



0120-710-091

※携帯電話からは
0837-23-0123

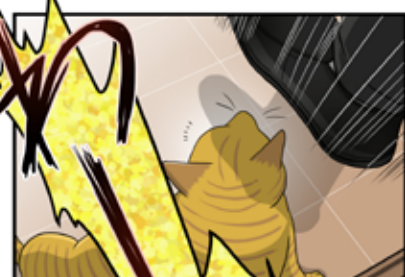


スマホ
サイト

おきたの愉快的仲間たち

沖田社長やその家族と愛猫7匹のほほえましい!? 日常を描いた4コマ漫画です。

(作) 沖田 安男 (画) 文月 チコ



秋と言えばカフェの季節。カフェ猫になってみました♪

チャチャ秘書

ソルト助手

テテ係長

小町主任

バイト・ボン

バイト・ポコ

バイト見習いラッキー

今年もあと4か月。年末までのリフォームはぜひ早めにご相談を。

早いもので今年もあと3分の1を切りました。秋は寒暖差が激しく体調を崩しやすい季節ですが、くれぐれもお気を付けくださいね。

さて、我がおきたキャッツ7人衆ですが、疲れ知らずで毎日が運動会のように遊び回っています(笑)ほんと元気を分けて欲しいくらいです。

しかし、あっという間に年末がやって来そうですね。今年中に家をリフォームをしたい!というお客様はぜひお早めにご相談くださいね。

今月の“癒やしの一枚”
まるで「太陽に伏える」の裕次郎ボスのようにブラインドを覗くラッキーでした。



珍答!クイズコーナー No.4 オッキー★トリビア

ネコたちやスタッフに関するクイズを出題!ぜひお考えください♪

※答えは表面の一番下です。



【問題】ラッキーにご飯を横取りされた先輩ネコ達が取った行動は?

- ① 怒ってラッキーを追い払った
- ② 食べ終わるのをじっと待っていた
- ③ 一緒に食べようと割り込んだ

おきた社員の 一問一答

毎回、2つの質問に答えてもらうコーナー。お客様に何故かご好評みたいです(笑)

テーマA 「みんなに教えたい生活のおトク情報は?」

テーマB 「あなたが一番好きな寿司ネタは?」



むらなか
カラオケが好き。

A. 浴室の換気方法で、換気扇がある場合、窓も入口も締め切って使用した方が乾きが早いです。
B. ウニ

A. 節水型の便器やシャワーヘッドで水道使用料を抑えています。
B. アナゴ



まつなが
洗車が好き。



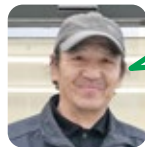
すえどみ
野球観戦が好き。

A. エアコン(冷房)の風向は上向きで、熱が上にこもるからです。
B. アジ

A. TOTOの節水型トイレの水量は6又は8リットルに変更可能です。
B. タイ



もとなが
焼飯作りが好き。



しのはら
魚釣りが好き。

A. 熱交換の効率をあげる為にも室外機の冷却ヒレの掃除を定期的に行いましょう。
B. 生エビ

A. スマホのバッテリー寿命を長持ちさせるには20%程度まで減った状態で充電開始する。
B. カンパチ



よこや
ゴルフが好き。



はらだ
旅行が好き。

A. 冷蔵庫の上に物をおくと、放熱しにくくなって、電気代がアップするそうです。
B. イカ

A. コンセントのアース線を接続すると漏電防止の他に、電磁波を抑制し身体への悪影響を抑えることが出来るようです。
B. ウニ



すぎうら
ライブ・映画が好き。



おきた
お祭りが好き。

A. 乗用車がアイドリングで消費するガソリンは1時間あたり0.84Lですので毎日1時間で年間およそ310L。ガソリン代に換算すると年間5万円近くになります。勿体ない。
B. サーモンマヨ(子どもか)



心やさしい検査員さんで良かったです(笑)

オッキーこと 沖田社長の 社長歳時記

(株)おきた 代表取締役社長 沖田 安男
水道工事会社の創業者である父から事業を引き継ぎ、家の総合リフォーム会社へと成長させ2018年10月に本社を油谷から長門市中心部へ、萩店も2021年4月に市役所隣に移転。孫と猫をこよなく愛する。

「視力検査」

私は小学生の頃、身長などは平均以下でしたが、目だけは2.0だった時期があったせいか今も視力検査だけは本気です。

ちなみに視力検査表の大小の「C」みたいなマークは100年以上前にフランスの眼科医エドムント・ランドルト氏が考案したので「ランドルト環」と呼ばれ、視力1.0は「直径7.5ミリのランドルト環の開いている方向が5m先で分かる能力」だそうです。

まずは得意な右目から検査が始まり一番下の小さいランドルト環2.0は還暦過ぎているので諦めたのですが、せめて1.5まではと集中した結果、検査官に「はい1.5です」と言われ勢いづいてきました。

ところが左目になると、さっき右目では見えたランドルト環の切れ目が上下でなく左右どちらかだとは分かるのですが、ぼやけてハッキリしないので、仕方なく勘で「右」と言ってみました。

すると「うん?」と検査員のおじさんがクイズで本当に右、ファイナルアンサー?とクイズの司会者みたいな表情だったので、咄嗟に「いや左」と言い直すと笑顔で「はい、1.5」と言ってくれました。

この話をするとズルいと言われることもありますが、体重や身長と違い、目は気合だという私の視力検査への意気込みが、検査員の心を動かしたのかも話す度に、大人気なさ過ぎると笑われます。

でも1.5にこだわる割には両目とも40代から老眼ですけどね。